

地域での取り組み

地域で行われた取り組みを紹介するコーナーです。

■北中島地域 避難所開設訓練

北中島地域では9月2日(土)に小学校と合同で、11月4日(土)には地域住民約170名が参加し、避難所開設訓練が実施されました。地域で情報・衛生管理・要援護者支援など全8班が、役割に応じて避難所運営に必要な事を考え、訓練に取り入れていました。



■神津地域 避難所開設訓練

10月15日(日)神津地域として初めての避難所開設訓練を神津小学校で行いました。危機管理室の指導で、本部と行政、運営各班との情報伝達訓練や、シミュレーションを実施。「避難所運営は解らない事が多い。繰り返し訓練が必要」との声が複数聞かれました。



■十三地域 避難所開設訓練

11月23日(木・祝)十三小学校で、避難所開設訓練を行いました。訓練前に危機管理室からレクチャーを受けた後、参加者は条件を付与され、自分達の判断で行動していきます。救護室では、病院のドクターがトリアージをするなど、災害発生時さながらの訓練となりました。



■野中敬老会

9月18日(月・祝)野中地域の敬老会が区民センターで行われました。70歳以上の方が800名を超えた野中。沢山の方が式典に出席され、第2部の演芸も楽しめました。最後は皆で元気に淀川音頭を踊り、閉幕しました。

野中地区敬老祝賀会



■東三国地域 運動会

10月8日(日)青空の下、東三国小学校にて運動会が開催されました。11町会が紅白のチームに分かれ、ニュースポーツ『アジャタ』や『宅配便リレー』などの競技で凌ぎを削り合いました。お手伝いの専門学校生や、中学校Jrリーダーの笑顔も印象的でした。



■西中島地域 防災訓練

10月14日(土)西中島地域防災訓練を行いました。今回は障がいを持った方が災害にあった時、どのような状態になるかを「体験」「考える」機会とすることを目的に実施しました。NPO法人MAMIE(マミー)さんの講演もあり、普段からのコミュニケーションの大切さを痛感した訓練となりました。



■塚本地域 防災訓練

11月5日(日)塚本地域防災訓練が塚本小学校で実施されました。起震車、煙中体験、バケツリレー、AED、アッパ君、車椅子体験と皆さん真剣に取り組んでおられました。



■西三国文化祭

11月5日(日)、西三国センターで開催された西三国文化祭。作品展やバラエティに富んだ演芸、囲碁・将棋大会など、趣味や特技を披露し合いました。今年は「東京五輪音頭2020」を演芸会場の全員で歌うなど、地域の絆をより一層深めた一日となりました。



■三津屋音楽祭

11月19日(日)に開催された三津屋音楽祭は、地域の商店街やNPO、小学校、お寺、各種団体が連携し、商店街を中心に7つの会場がある移動型の音楽祭。今回は前夜祭と前日祭も催され、地域で多くの人たちが多彩な音楽を身近に楽しむ音楽祭となりました。



淀川区まちづくりセンター

〒532-8501 大阪市淀川区十三東 2-3-3 淀川区役所 4階
TEL 06-6309-5656 FAX06-6309-5657
mail yodogawa-machikyoku@festa.ocn.ne.jp
HP <http://yodomachi.jimdo.com/>
Facebook <https://www.facebook.com/ymachisen>

編集後記

淀川まちセン通信19号をお届けします。地域の取り組みも多様。企業、専門学校、社会福祉法人や小学校、商店街などとの繋がりが深まりつつあると感じます。地域活動協議会意見交換会では、地域で活動する皆さま同士の活発な意見交換ができ、何よりでした。今回、別紙で助成金情報をお届けしています。ご参考まで。(K)

淀川まちセン通信



淀川まちセン通信は、淀川区の地域活動協議会に関する情報発信、淀川区まちづくりセンターの活動紹介、多様な地域資源の紹介を目的に発行しています。

よどまち未来セッション よどがわ美ing

平成29年
11月11日(土)
12:00~16:00



会場となった博愛社

淀川区で元気に活躍する人を増やしたい!そんな想いから『美』と『心と身体の健康』をテーマに、淀川区まちづくりセンターと西中島地域にある学校法人三幸学園と共同で主催しました。

社会福祉法人博愛社の清心館と教会の集会所をお借りして開催した“よどがわ美ing”。学校法人三幸学園グループの大阪ウェディング&ブライダル専門学校、大阪こども専門学校、大阪ビューティーアート専門学校の生徒さんや先生方、野菜ソムリエPro.など、様々な分野の専門家による講座&体験もあり、参加された方に、各ブースを楽しんでいただきました。

最後には専門学校の生徒さんによるファッションショーに歌の披露もあり、華やかで楽しい一日となりました。



自分に合う色を見つけるパーソナルカラー診断



野菜ソムリエPro.によるチョコバジ講座。キッズソムリエも大活躍でした。



生徒さんが企画したウェディングドレスのファッションショー。清心館に入居されている方もドレス姿に。とても嬉しそうでした。



日本ハムから先生に来ていただいて、食品の飾り切りを体験しました。



煎茶の講座では、普段とは違うお茶を味わいました。



アコーディオンの演奏と合唱で賑やかにフィナーレを飾りました。



大和高原で採れた新米や、福島県の郷土料理「みそかんぷら」も販売されました。

淀川区内で地域活動にご協力いただいている三幸学園グループより、「地域に関わる事を生徒と一緒に考える機会を持ってないだろうか」との提案から始まったこの企画。たくさんの方のご協力で開催することができました。課題も多が残りましたが、新しい繋がりを築けたのではないかと思います。

なお、この日の売上37,777円は、淀川区社会福祉協議会の善意銀行へ寄付させていただきました。淀川区の子どもたちの為に役立てていただきたいと思います。

新たな担い手による取組み

三国子どもカーニバル

10月29日(日)三国地域で、ハロウィンイベントを三國小学校とサンティフルみくに商店街を使って実施しました。

当日は、あいにく雨が降り、講堂での実施となりましたが、仮装した子ども達は「TRICK or TREAT」と叫びながらバタービールやポップコーン、お菓子などのブースを回り、その後、仮装コンテストに参加する子ども達が商店街をパレードしました。

さらに、参加した子ども達は、大阪ウェディング&ブライダル専門学校の生徒さん達にハロウィンメイクをしてもらい、大喜び。子ども達の笑顔があふれる1日となりました。



地域課題を踏まえ、「こんなことをやってみたい」を実現させる取組みが、新たな担い手により生まれています。活動資金として、自律的な地域活動を支援する補助金(マッチングファンド)が活用されました。

新高地域 秋まつり

10月29日(日)新高小学校で開催された「秋まつり」。地域の多様な世代が交流できる新事業としてH28年から実施されています。

新高幼稚園児童・新高小学校児童の音楽隊などの演奏、地域の有志の方々の演奏と合唱と寸劇が披露され、場内は和やかな雰囲気。小さな子どもから高齢者まで一緒に楽しめる場となりました。中には、久しぶりの友人との再会で、つながりが復活したという声もあり、地域のつながりづくりの場として賑わいました。



田川フリーマーケット

11月12日(日)、第2回田川フリーマーケットが開催されました。昨年からの地域で管理することとなった十三筋高架下広場を会場に、地域内で募集した15組のブースが出店。300人近くの来場者で賑わいました。

子供会の皆さんが中心となって取り組む高架下広場活用事業の一環として、広場の認知度向上の為に催されたこのフリマ。当日は、次回開催の期待の声も聞かれ、来場者、出店者、運営スタッフが出会い、会話を楽しむなど新たな地域交流が生まれる場となりました。



第2回 地域活動協議会意見交換会

淀川区全18地域の地活協の会長や役員の方々と「地域の取組みで良かったこと」「こんなことをしたい!」というテーマについて、グループワーク方式で意見交換を行いました。

■日時:平成29年11月2日(木)15時~16時30分
■会場:淀川区役所5階会議室

- 皆さんから出た意見(一部抜粋)
- ・文化・スポーツ大事。子どもから大人まで地域の交流の場。
 - ・大人の姿勢が大事。PTAと連携したい。
 - ・ハロウィンパレードでは、地域と商店街が協力して実施した。
 - ・ボランティアの担い手が少ない。
 - ・地域全体で益踊りに取り組んでおり、企画段階から企業なども含め、いろんな方に参画してもらっている。
 - ・子ども中心の行事をやれば、親などが参加し、協力してくれるのではないかな?



第2回 ブロック別 地域活動協議会意見交換会

淀川区全18地域を3つのブロックに分け、地域拠点会場に地域同士で情報や意見の交換を行うブロック別意見交換会。今回は、「地域のつながり」をテーマに地域活動をはじめたきっかけや地域活動に参加して貰うためのグループワークを行いました。

- 皆さんから出た意見(一部抜粋)
- ・子どもの笑顔が「やりがい」につながる。
 - ・顔が見える付き合いができるようになった。
 - ・若い人の動きを長い目で見守ることが大切。
 - ・負担に感じさせない簡単な手伝いから声をかける。
 - ・「地域人材バンク」を作る。
 - ・企業、中学生は担い手になる。

■東ブロック(新東三国・東三国・北中島・宮原・西三国・三国・新高)
11月17日(金)18:30~
会場:三国社会福祉会館



■西ブロック(神津・新北野・塚本・田川・三津屋・加島)
11月20日(月)18:30~
会場:加島・三津屋地区文化センター



■南ブロック(西中島・木川・木川南・十三・野中)
12月8日(金)17:00~
会場:西中島センター

町のつながり

地域と企業や学校、町の住民同士など、町に広がるつながりを紹介します。

三津屋小学校3年生が地域内で工場見学

10月19日(木)、20日(金)、三津屋小学校3年生が三津屋地域にある、鍵と錠の専門メーカー(株)ゴールで工場見学を行いました。地域と企業の連携を課題とする三津屋地域では、昨年、小学校からの相談をきっかけに三津屋地域活動協議会が繋ぎ役となり、この工場見学が実現しました。今回2回目も、子ども達が地域への関心や愛着を持ち、企業が地域や子ども達と触れ合う貴重な機会となっていると感じました。



加島地域で「まちなみスッキリ作戦」

11月23日(木・祝)、加島地域で実施された「まちなみスッキリ作戦」は、今年で14回目を迎える地域恒例の行事。地域全域・神崎川河川敷の清掃と清掃後の懇親会がその活動内容で、各町会と子供会が参加し、美化意識や地域活動への関心を高め、ご近所同士の顔が見える関係作りの場となっています。懇親会では、手作りのカレーライスなどの昼食を和気あいあいと楽しんでいる皆さんがとても印象的でした。



新東三国 DREAM ROOM

子ども達が学習に対して夢を持ち、興味・関心を高めることを目的に実施されている「新東三國小学校放課後学習会」。地域の役員の方、専門学校や大

学の先生など、様々な分野の方がゲストティーチャーとして、話をします。

子ども達が、社会を学ぶ機会として有意義な授業が行われています。

- ・月曜日(不定期)
- ・1~3年生 14時45分~15時30分
- ・4~6年生 15時45分~16時30分



北野高校の校長先生と生徒さんが「高校ってこんなところ」というお話をしました。



まちセン宮脇も「繋がりのある町づくり」についてお話をさせていただきました。

淀川区地域課題 すっきり解決活動支援事業補助金

「平成29年度大阪市淀川区地域課題すっきり解決活動支援事業補助金(2次募集)」のプレゼンテーションが平成29年11月29日(水)淀川区役所で行われました。この補助金は地域活動協議会以外で、淀川区内に拠点を持つ団体が、淀川区内における「地域課題解決に資する事業」に利用することができます。当日は「シニアコンシェルジュ協会」の発表がありました。効果的な地域活動が進むよう、お手伝いをしていきたいと思えます。

シニアお気軽講話会

シニアコンシェルジュの資格を有する専門家(司法書士、葬祭ディレクターなど)がシニアライフ、終活などをテーマに分かりやすく話し、シニアの方の不安を払拭することを目的とした事業です。

「子どもの居場所づくり」活動

『福祉のつどい~福祉実践報告~』が、10月18日(水)、区民センターで実施され、7団体より活動について発表がありました。

- ・十三こども0円食堂
- ・こども食堂とも淀キッチン
- ・新北野子ども食堂
- ・かしまスイスイ子ども食堂
- ・北中島宿題ひろば
- ・勉強おたすけルーム
- ・みらいスクール



大阪大学コミュニケーションデザイン・センター森栗教授



団体報告の冊子作りを、まちづくりセンターでお手伝いさせていただきました。

淀川区内で広がってきている「子どもの居場所づくり」活動。地域の子どもの見守りや居場所作りの重要性について森栗教授より講演をしていただきました。こどもの居場所が、様々な形で展開される可能性を感じる講演会となりました。

『まちは大きな家族』というテーマで森栗教授による講演と地域毎のワークショップが、11月26日(日)区役所で実施されました。各地域で、居場所作りの可能性が話し合われ、実現に向けて進んでいく手応えを感じました。当日はまちづくりセンターのスタッフも進行役としてお手伝いをさせていただきました。

